

2022年9月期  
第3四半期

# 決算説明資料

---

2022/08/12

株式会社ピアズ

東証グロース 7066



peers  
NEW NORMAL ACCELERATION

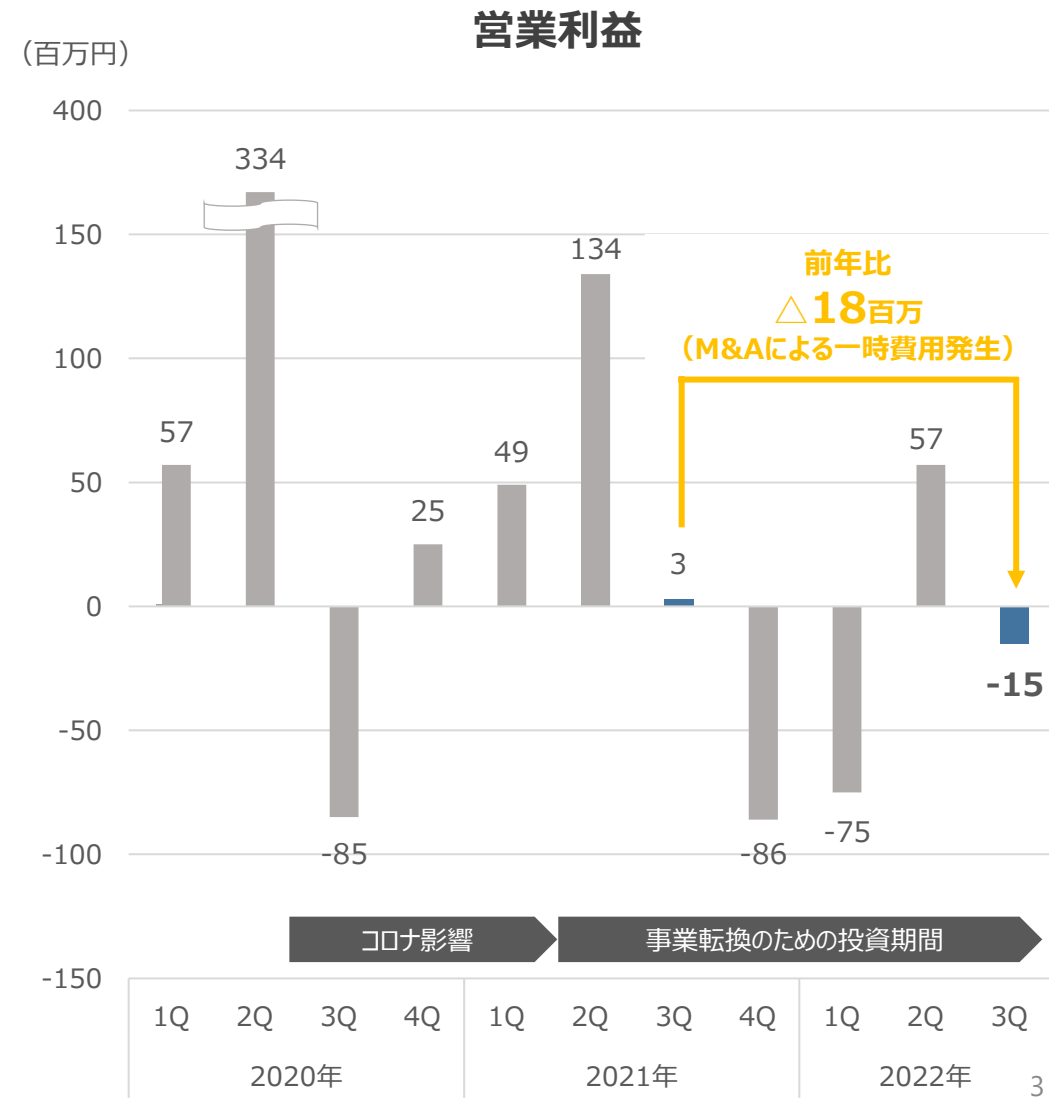
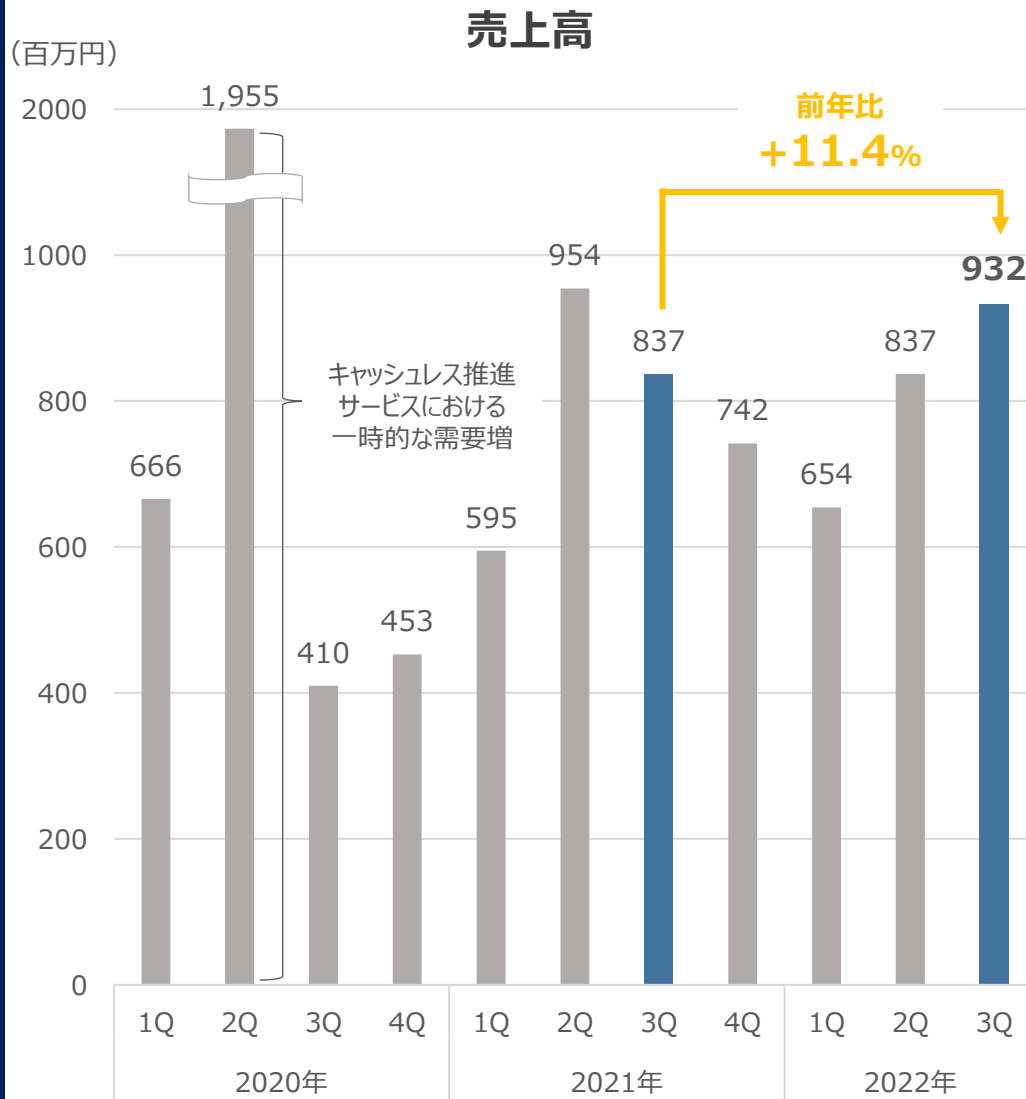
# 2022年9月期 第3四半期業績（連結）

オンライン接客サービスが引き続き好調。また、3社のM&Aを実施し、業績への貢献が開始。  
利益面に関しては、M&Aによる一時的な費用が発生しているものの、黒字転換へ向けて順調に推移。

(単位：百万円)	2021年9月期 第3四半期 連結累計期間	2022年9月期 第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
	実績	実績	増減額	増減率
売上高	2,387	2,423	36	+1.5%
営業利益	187	△33	△221	—
経常利益	214	△15	△229	—
親会社株主に 帰属する当期純利益	103	△2	△106	—

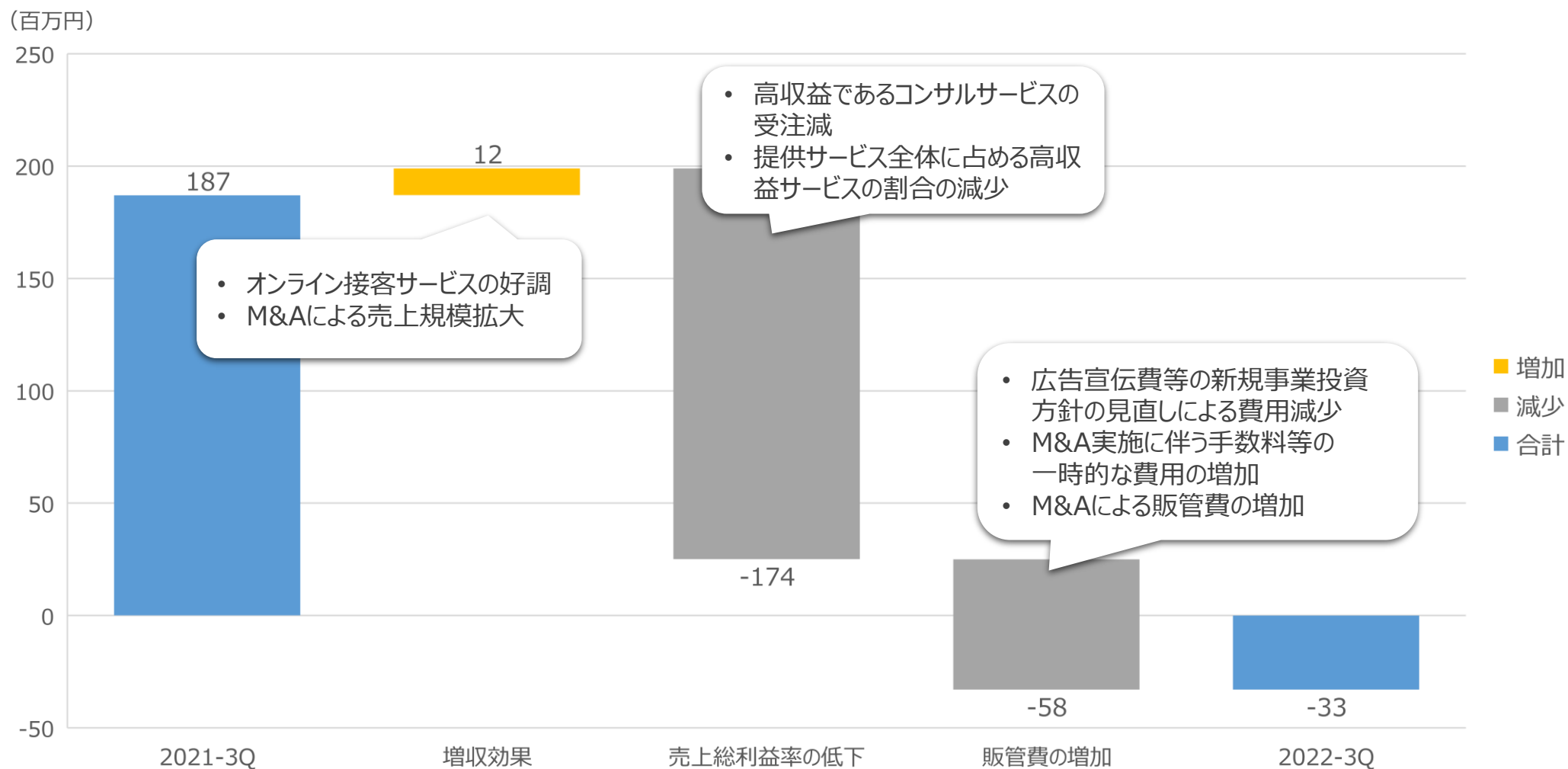
# 四半期業績の推移

M&A実施の影響もあり、第3四半期としての**過去最高売上高を更新**。(前年比+11.4%成長)  
 営業利益は、M&Aの一時的な費用発生によりマイナス転換したものの、既存事業は業績回復基調にある。



# 営業利益増減分析

M&Aにより売上高が伸長し、売上総利益率の構成が変化している。  
新規事業への投資方針を見直したことにより販管費が縮小した一方、M&Aに伴う一時的な費用が増加。



# 今期計画に対する進捗率①

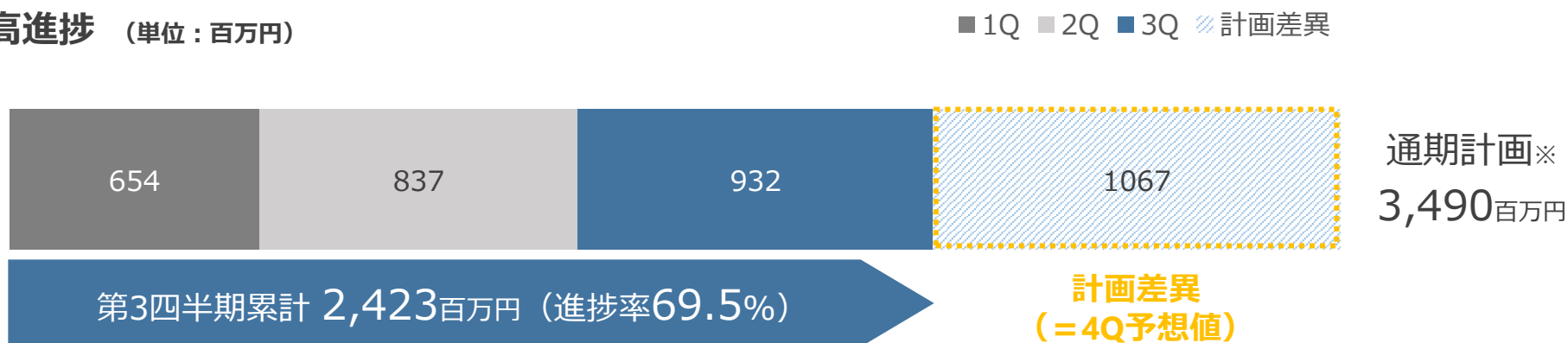
2022年5月13日に業績予想の修正を実施。  
 売上高の進捗率は69.5%、各段階利益においても修正計画達成に向け推移している。

(単位：百万円)	2022年9月期 通期		2022年9月期 第3四半期 連結累計期間	修正計画に 対する 通期進捗率
	当初計画 (2021/11/12発表)	修正計画 (2022/5/13発表)	実績	
売上高	3,490	3,490	2,423	69.5%
営業利益	△213	40	△33	—
経常利益	△204	63	△15	—
親会社株主に 帰属する当期純利益	△287	37	△2	—

# 今期計画に対する進捗率②

売上高・営業利益ともに、下期偏重の計画通りに推移。  
 営業利益においては、第3四半期はM&Aによる一時的な費用の増加に伴いマイナスを計上したものの、第4四半期では第2四半期同様、黒字転換を見込む。

## 売上高進捗 (単位：百万円)



## 営業利益進捗 (単位：百万円)



※2022年5月13日付 通期業績予想  
 当該業績予想公表以降に公表したM&Aによる業績への影響は精査中でありませ

# 連結貸借対照表

M&Aに伴い、資産・負債ともに大幅に増加。

M&A資金の銀行借入実行により、自己資本比率が減少したものの、現預金を約30億円保有。

(単位：百万円)	2021年9月末	2022年6月末	増減額
流動資産	2,578	3,881	+1,302
うち現預金	1,866	2,962	+1,096
固定資産	439	1,118	+679
うちのれん	17	319	+301
<b>資産合計</b>	<b>3,018</b>	<b>5,000</b>	<b>+1,981</b>
流動負債	332	1,301	+969
固定負債	500	1,502	+1,002
<b>負債合計</b>	<b>832</b>	<b>2,804</b>	<b>+1,972</b>
<b>純資産合計</b>	<b>2,185</b>	<b>2,195</b>	<b>+9</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>3,018</b>	<b>5,000</b>	<b>+1,981</b>
<b>自己資本比率</b>	<b>72.4%</b>	<b>43.9%</b>	

## 流動資産

主にM&Aに伴う現預金の増加

## 固定資産

主にM&Aによるのれんの増加、RemoteworkBOX設備、自社サービスのソフトウェア資産の増加

## 流動負債

主にM&Aに伴う買収資金の銀行借入の実行および子会社2Linksにおける借入の実行

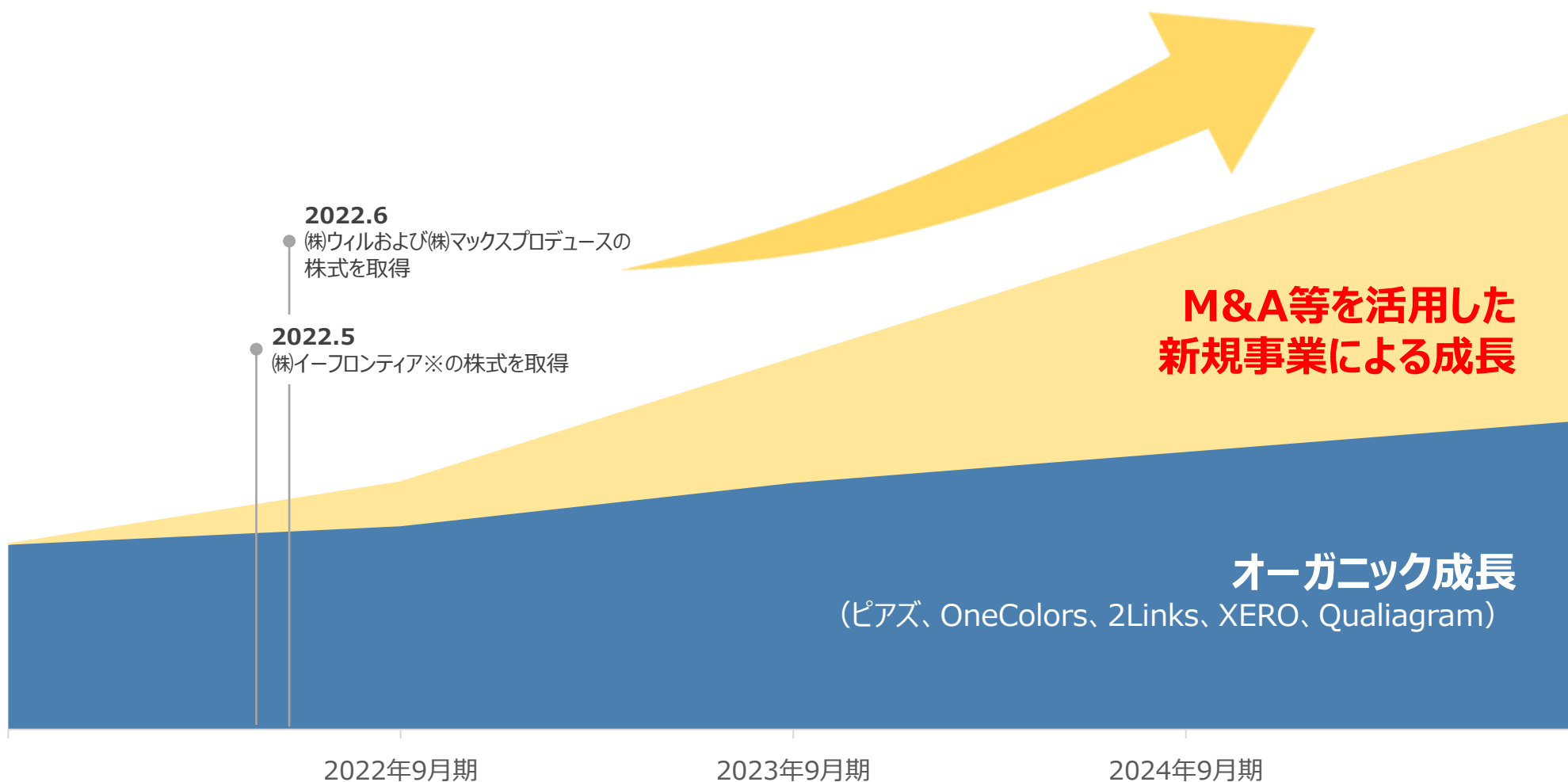
## 固定負債

主にM&Aに伴う買収資金の銀行借入の実行

# 成長戦略



中期経営計画達成に向けて既存事業のオーガニック成長と新規事業の複数展開による成長を目論む。M&Aの実施を積極的に行っており、第3四半期において3件のM&Aを実行。









# M&Aの実施について



3件のM&Aが実施完了。M&Aにより既存事業の強化を行うとともに、新規事業の展開を加速させる。  
M&Aに伴い、新たにのれんが314百万円発生。償却期間は現在精査中。

	5月より連結	6月より連結		
	 (旧社名：イーフロンティア)		 WILL CORPORATION (株式会社ウィルの子会社)	 MAX PRODUCE
社名	株式会社メタライブ※	株式会社ウィル	株式会社 ウィルコーポレーション	株式会社 マックスプロデュース
資本金	100百万円	10百万円	1百万円	10百万円
社員数	2名	250名	1名	23名
事業内容	ライブ&コマース事業 ソフトウェア・ハードウェアの 販売および輸出入等	人材アウトソーシング セールスプロモーションの企 画・制作・運営・管理業務	代理店事業 パートナー事業 モバイルペイメント事業等	各種イベントの製作・ プロデュース業務
前年度業績 (単位：百万円)	売上234、営利7	売上1,680、営利△6		売上406、営利△30
取得価格	174百万円	1,166百万円		非開示
のれん金額	負ののれん 60百万円	247百万円 (※暫定値)		67百万円

※2022年8月12日に公表いたしましたとおり、株式会社メタライブは株式会社ピアズへ吸収合併される予定であります。

# RemoteworkBOX提携 & 設置



第3四半期において、3社のパートナーシップと2社+1自治体への設置を公表。  
自治体への導入は初の試みとなり、今後も法人だけでなく、自治体との取り組みを強化。

## 業務提携等のパートナーシップ



## 新たな設置先



さいたま市

# ビデオコールセンターシステムの販売開始

オンライン接客センター運営のノウハウを活用して、ビデオコールセンターシステムの開発、一般販売を開始。当社ならではのビデオコールセンターの立ち上げ支援および運営受託等のサポート体制も充実。

リモート接客拠点に新たな選択肢

## Video Callcenter SYSTEM

従来のコールセンターシステム機能がオールインワンに。  
画面共有によるビデオコール対応でさらなるお客さま満足を提供。



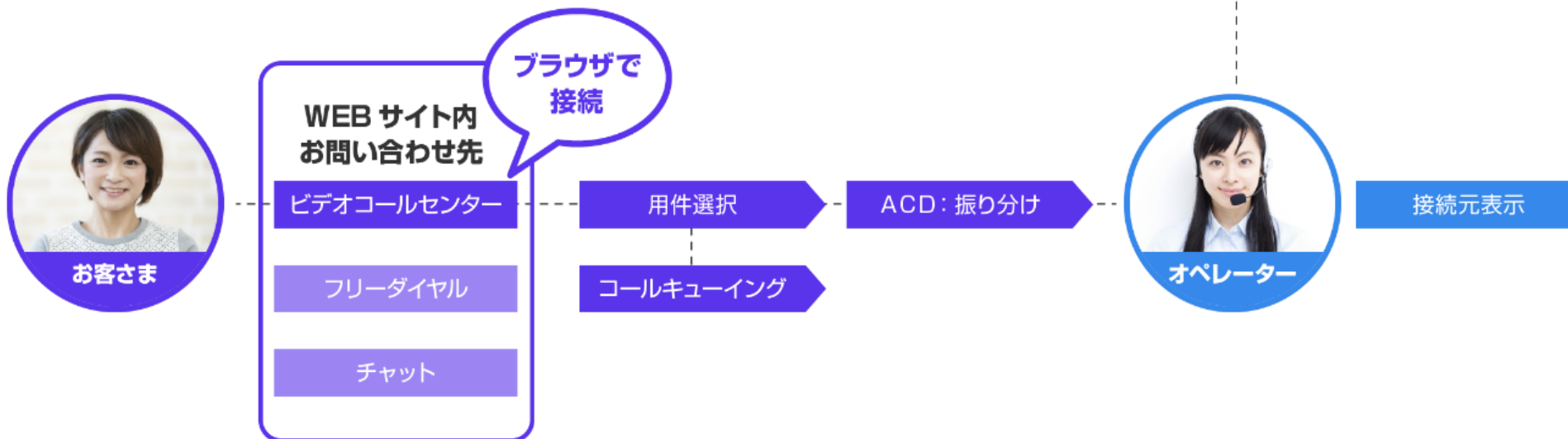
管理者

モニタリング

レポート

録音・録画

稼働状況管理



# メタバーズ事業部の設置



2022年8月より株式会社ピアズ内に「メタバーズ事業部」を設置。代表の桑野が事業部長を兼務し管轄。また、子会社の株式会社メタライブを株式会社ピアズに吸収合併し、メタバーズ事業を強化。

- ・ブロックチェーン×メタバーズ系スタートアップのSuishow社との業務提携契約を締結



- ・子会社マックスプロデュースにてXR・メタバーズイベントの提供開始



社員総会/開発期間:約3ヶ月



EXPO/開発期間:約3ヶ月



展示会/開発期間:約2ヶ月

## M&Aが加速。グループの企業価値向上に向けて既存・新規事業の両軸で取り組む。

### 第3四半期ではM&Aの取り組みが加速

- 2022年5月より株式会社メタライブ（旧：イーフロンティア）、同年6月より株式会社ウィルおよび子会社の株式会社ウィルコーポレーション・株式会社マックスプロデュースの3社が新たにグループイン。
- 2022年5月には、Time Ticket GmbHよりVTuberプロダクション事業の事業譲受を実施。
- 既存事業の強化とともに、新規事業の成長を加速させる。

### 第3四半期決算は一時的な費用によるマイナス転換するものの、黒字転換へ推移

- 3件のM&Aと1件の事業譲受を行ったことにより、第3四半期決算では一時的な費用が発生。
- 第3四半期でマイナス転換したものの、第4四半期では第2四半期同様、黒字転換を見込む。

### メタバース事業部の新設

- 2022年8月より株式会社ピアズ内に「メタバース事業部」を設置、代表の桑野自らが事業部長としてメタバース事業を管轄。
- 事業推進を加速させるため株式会社メタライブを吸収合併し、メタバース領域における新サービスの企画・開発を強化。

# メール・twitterでの配信のお知らせ



## 投資家の皆様への発信を強化しております

### IRメール配信



#### 配信内容

- IR関連情報
- プレスリリース
- その他お知らせ



ご登録はこちらから  
弊社IRサイトからも登録可能です

### 代表桑野のtwitter



フォローはこちらから

ご登録よろしくお願いたします



# 動画公開のお知らせ

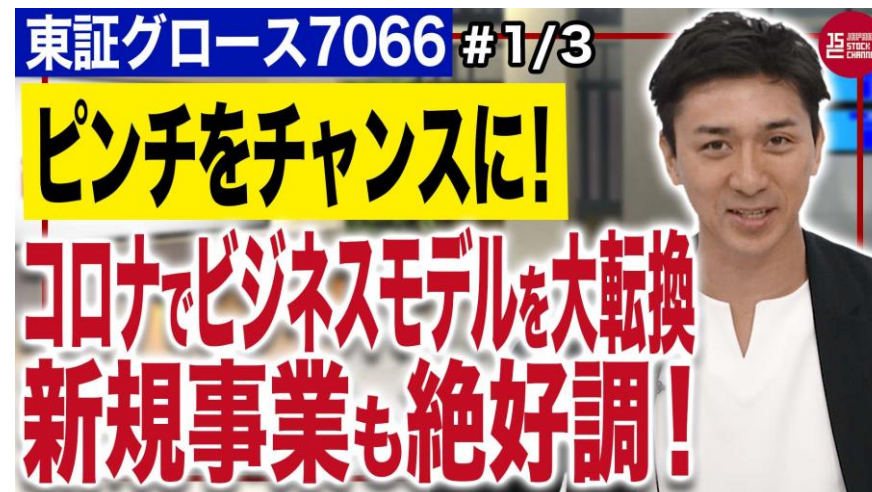
<2022年6月2日公開>



2022年4月15日付「新たな事業に関するお知らせ」について、詳しく解説しております。

URL: <https://youtu.be/TefQ0OqTnzI>

<2022年7月11日公開>



2019年上場後の3年間を振り返り、当社の事業がどのように変化してきているのかをお話しております。  
(全3話)

URL: <https://youtu.be/6nFfpTvguN0>

ご視聴よろしくお願いたします

2022年9月期第3 四半期  
決算説明資料

# Appendix

---



peers  
NEW NORMAL ACCELERATION



# 会社概要



会社名：株式会社ピアズ

事業内容：働き方革新事業、店舗DX事業、セールスプロモーション事業、  
メタバーズ事業、おもてなしテック（Labo）

事業開始：2005年1月（設立 2002年）

本社：東京都港区西新橋2-9-1 PMO西新橋 5F

代表取締役：桑野 隆司

従業員数：644名（社員374名・パートナー社員270名）※

上場市場：東証グロース 証券コード 7066 （2019年6月20日上場）

資本金：482百万円 ※

※2022年6月末時点

# 事業コンセプト

当社の企業理念を基に、New Normal Acceleration（新常識推進）をコンセプトとして事業を展開。



# 中長期ビジョン

中期では新しい店舗（顧客接点）の在り方を広めるリテールテックNo.1企業、  
長期では未来都市実現を促進する企業となるべく活動を行う。

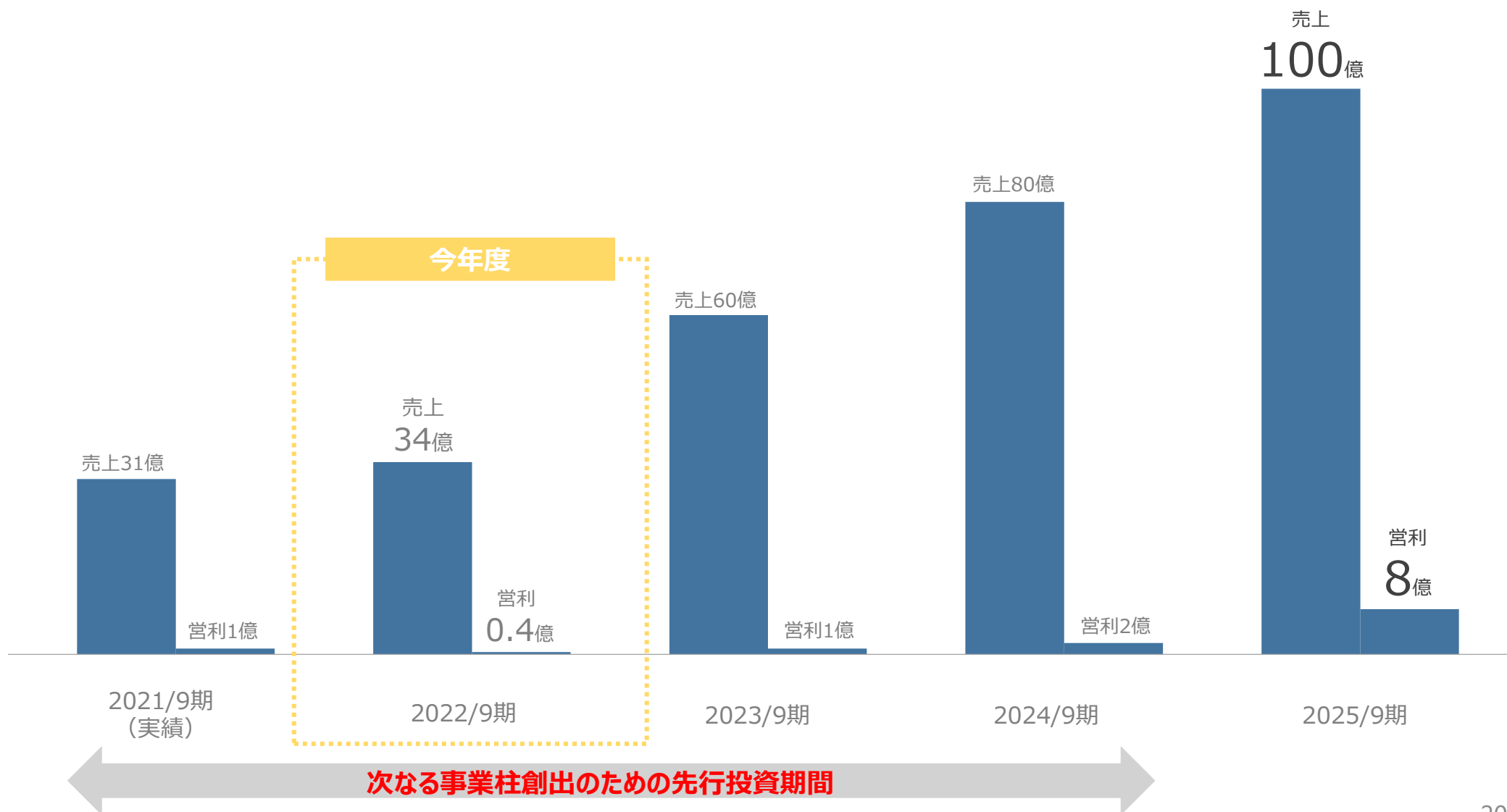




# 中期経営計画について



2025年9月期において売上高100億、営業利益8億の達成を中期経営計画において掲げている。  
また、2024年9月期までを次なる事業柱創出のための先行投資期間としている。



# 免責事項



- 本資料に記載された将来情報等は、本資料作成時点における弊社の認識、意見、判断及び予測であり、その実現を保証するものではありません。様々な要因の変化により実際の業績や結果と乖離が生じる可能性がありますのでご承知おき下さい。
- 本資料に記載されている弊社及び弊社以外の企業に関する情報は、公開されている情報などから引用しており、その情報の正確性などについて保証するものではありません。
- 本資料は、弊社をご理解いただくための情報提供を目的としたものであり、弊社が発行する有価証券への投資を勧誘するものではありません。本資料に全面的に依拠した投資等の判断は差し控え願います。

IRに関するお問い合わせ

株式会社ピアズ 経営企画部 IR担当

E-mail IR@peers.jp

URL <https://peers.jp/ir/contact>